

2023年3月期 第2四半期

# 決算説明会

2022年12月6日



# 決算概況について

# 2023年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

## 【連結】

(単位：百万円)

	22年3月期 2Q累計実績	23年3月期 2Q累計実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	8,984	9,549	565	6.3%
金融汎用・選挙システム機材	3,644	4,313	669	18.4%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,105	4,387	282	6.9%
不動産賃貸・リース事業等	136	138	2	1.5%
売上高合計	16,871	18,389	1,518	9.0%
営業利益	558	1,555	997	178.3%
経常利益	566	1,592	1,026	181.2%
四半期純利益	338	1,060	722	213.6%
1株利益	47円89銭	155円62銭		

\* 「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期純利益」と表記しています。

## 2023年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【 単 体 】

(単位：百万円)

	22年3月期 2Q累計実績	23年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	3,665	3,859	194	5.3%
印刷システム機材	4,403	4,299	△104	△2.4%
金融汎用システム機材	506	524	18	3.6%
選挙システム機材	3,099	3,733	634	20.5%
紙 ・ 紙 加 工 品	2,338	2,636	298	12.7%
売上高合計	14,012	15,052	1,040	7.4%
営業利益	494	1,001	507	102.6%
経常利益	558	1,072	514	92.1%
四半期純利益	382	718	336	88.0%
1株利益	54円20銭	105円49銭		

## ■ 情報・印刷・産業システム機材

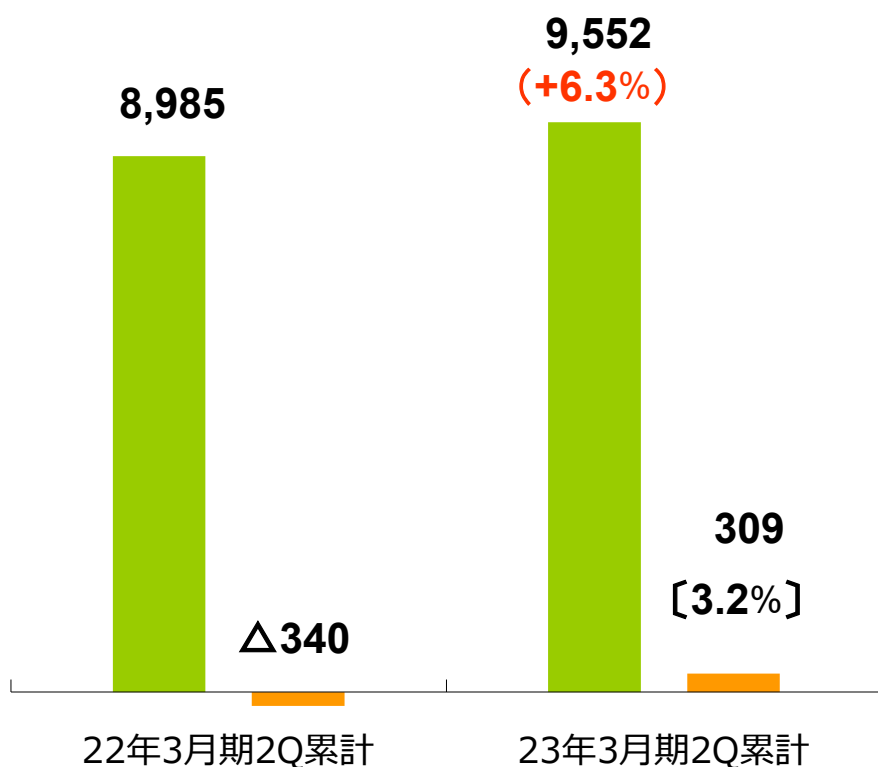
### 売上高・営業利益

単位：百万円

[ ] : 営業利益率

( ) : 前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



### ポイント

#### 売上高

\*セグメント間の内部売上高を含む

**売上高：95億52百万円（前年同期比6.3%増）**

#### ■ 情報・産業システム機材：

- ・文書のデジタル化事業は官公庁・自治体及び民間企業からの受注が伸長。
- ・スキャナーなど電子化機器や業務用ろ過フィルターの販売が好調。
- ・工業用検査機器の販売も概ね順調に推移。

#### ■ 印刷システム機材：

- ・印刷材料の販売が順調に推移。
- ・印刷機器の販売は、レーザー加工機や特殊プリンターの販売が伸長したが、CTP機器やPOD機器など印刷機器の販売が低調に推移。

#### 営業利益

**営業利益：3億9百万円**

**（前年同期は3億40百万円の営業損失）**

- 情報・産業システム機材の増収影響で増益。

## ■ 金融汎用・選挙システム機材

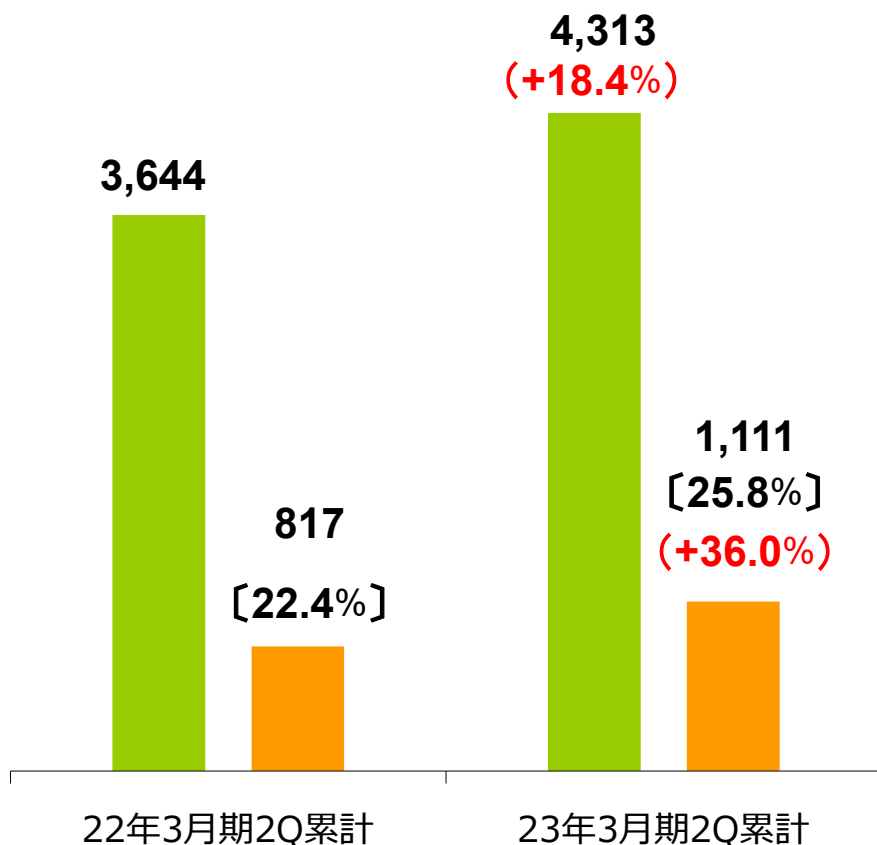
### 売上高・営業利益

単位：百万円

[ ] : 営業利益率

( ) : 前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



### ポイント

#### 売上高

\*セグメント間の内部売上高を含む

**売上高：43億13百万円（前年同期比18.4%増）**

#### ■ 選挙システム機材：

参議院選挙向けの選挙機器や投開票管理システムの販売が、新製品投入の効果もあり大幅に伸長。

#### ■ 金融汎用システム機材：

- 金融機関や運輸業向け貨幣処理機器の販売が設備投資抑制や新紙幣発行前の買い控えの影響で低調に推移。
- 一部の貨幣処理機器と金融機関の事務集中化に伴うシステムの販売が伸長。

#### 営業利益

**営業利益：11億11百万円（前年同期比36.0%増）**

- 選挙システム機材の大幅な増収影響により増益。

## ■ 紙・紙加工品

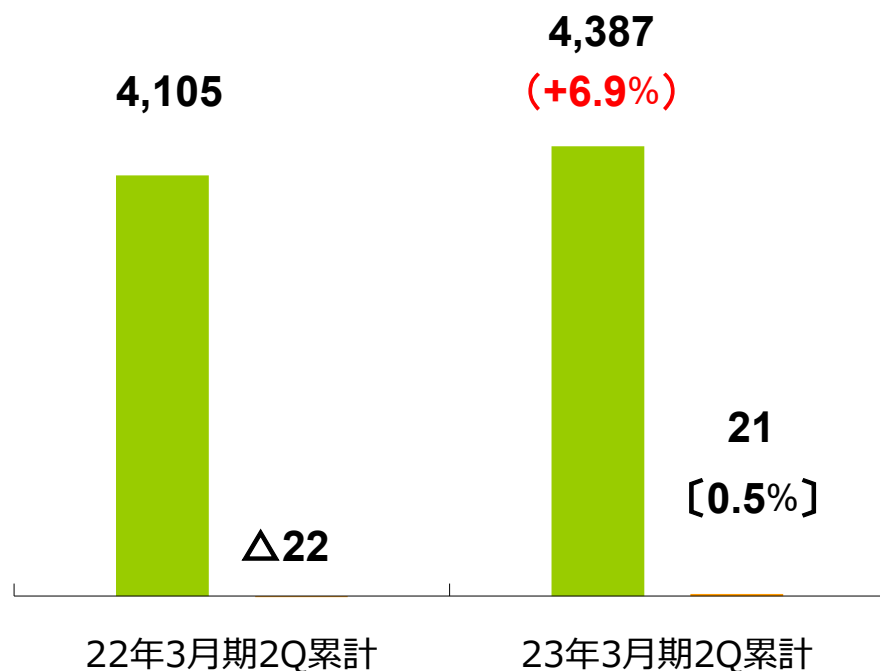
### 売上高・営業利益

単位：百万円

[ ] : 営業利益率

( ) : 前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



### ポイント

#### 売上高

\*セグメント間の内部売上高を含む

**売上高：43億87百万円（前年同期比6.9%増）**

- ・医薬品や化粧品向けの紙器用板紙の販売が伸長。
- ・印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移。

#### 営業利益

**営業利益：21百万円**

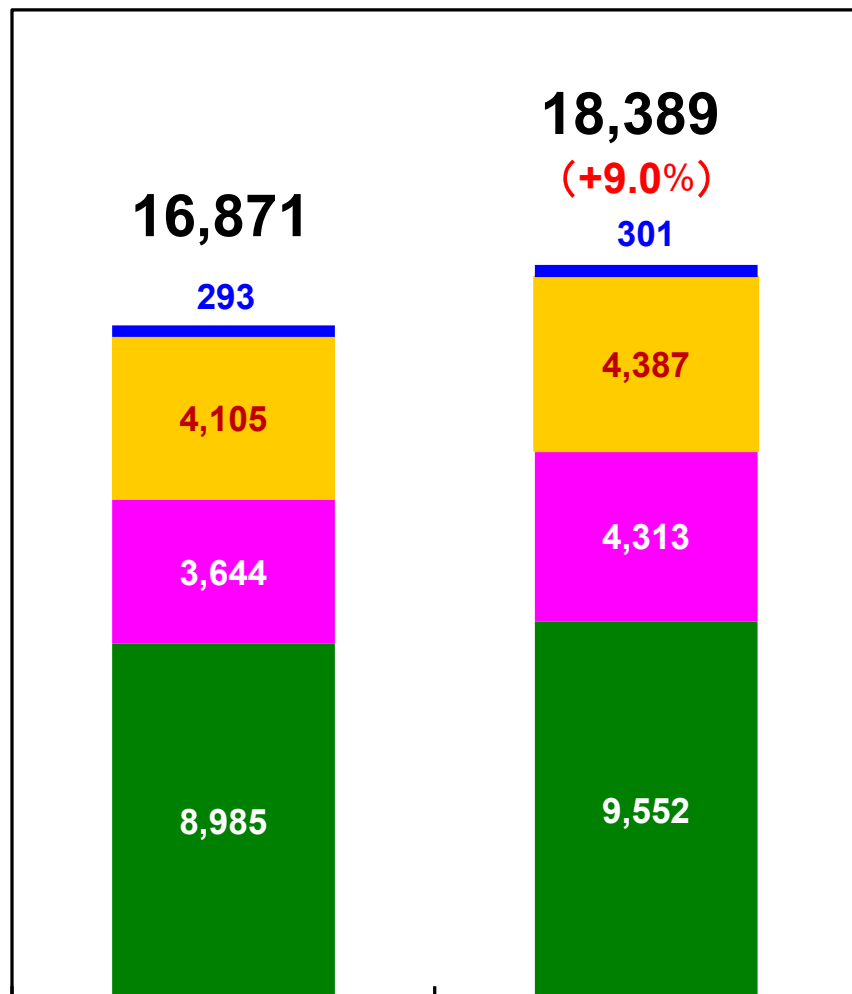
**（前年同期は営業損失22百万円）**

- 収益性が改善し、利益回復。

# セグメント別売上高・営業利益（前年同期比）

## 売上高

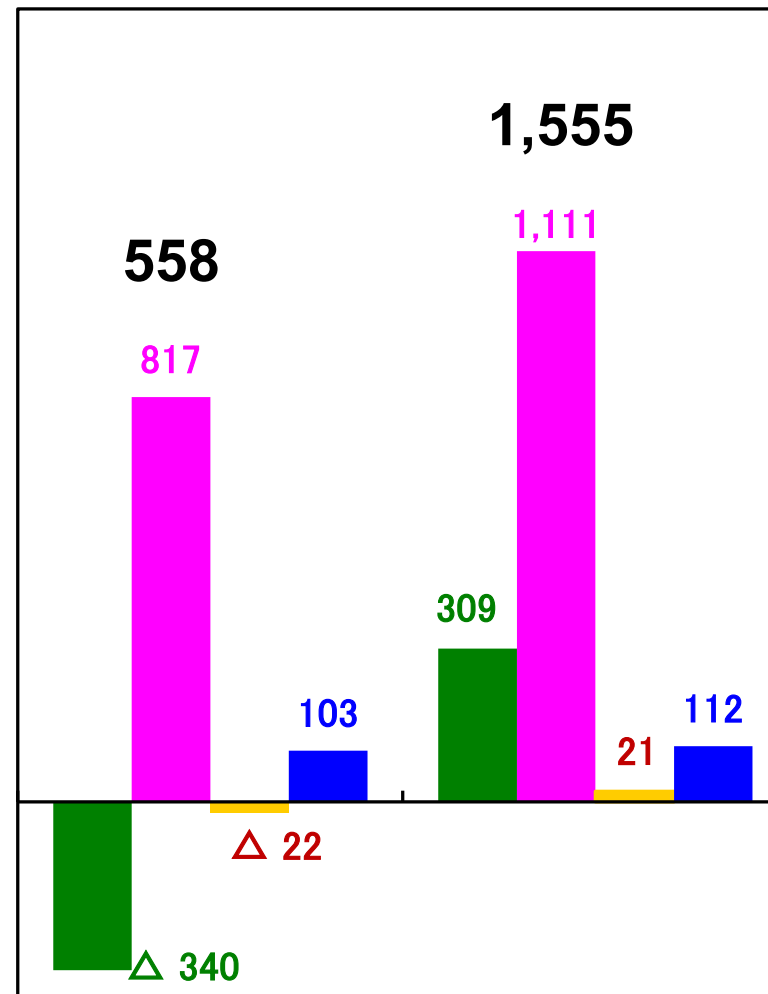
\*セグメント間の内部売上高を含む



22年3月期2Q累計

23年3月期2Q累計

## 営業利益



22年3月期2Q累計

23年3月期2Q累計

単位：百万円

( ) : 前年同期比

- 情報・印刷・産業システム機材
- 金融汎用・選挙システム機材
- 紙・紙加工品
- 不動産賃貸・リース事業等



# 業績見通し

## 【2023年3月期通期の見通し】

連結通期売上高見通し：362億94百万円（前年比81百万円増）

### ■情報・印刷・産業システム機材

文書デジタル化需要が拡大、レーザー加工機など拡販に注力

●売上高見通し（連結通期）：205億 6百万円（前年比55百万円増）

### ■金融汎用・選挙システム機材

参議院選挙向け拡販も、前年大型選挙需要の反動減

●売上高見通し（連結通期）：67億19百万円（前年比5億26百万円減）

### ■紙・紙加工品：堅調な需要が見込まれる紙器用板紙拡販に注力

●売上高見通し（連結通期）：87億98百万円（前年比5億57百万円増）

### ■不動産賃貸・リース事業等：堅調に推移する見通し

●売上高見通し（連結通期）：2億70百万円（前年比4百万円減）

# 2023年3月期通期 見通し 前期対比

## 【連結】

(単位：百万円)

	22年3月期 実績	23年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	20,451	20,506	55	0.3%
金融汎用・選挙システム機材	7,245	6,719	△526	△7.3%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,241	8,798	557	6.8%
不動産賃貸・リース事業等	274	270	△4	△1.5%
売上高合計	36,213	36,294	81	0.2%
営業利益	1,746	2,048	302	17.3%
経常利益	1,848	2,107	259	14.0%
純利益	981	1,399	418	42.5%
1株利益	141円53銭	205円30銭		

\* 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

# 2023年3月期通期 見通し 前期対比

【 単 体 】

(単位：百万円)

	22年3月期 実績	23年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	9,059	8,659	△400	△4.4%
印刷システム機材	8,960	9,069	109	1.2%
金融汎用システム機材	1,052	1,204	152	14.4%
選挙システム機材	6,106	5,433	△673	△11.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,645	4,986	341	7.3%
売上高合計	29,824	29,352	△472	△1.6%
営業利益	1,137	1,126	△11	△1.0%
経常利益	1,277	1,247	△30	△2.3%
四半期純利益	863	821	△42	△4.9%
1株利益	124円48銭	120円48銭		

# 設備投資・減価償却費・研究開発費の推移

(単位：百万円未満切捨て)

		2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3		2023/3	
											2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 実績	通期 見通し
設備投資 (有形のみ)	連結	311	219	574	258	219	273	228	718	160	207	758	121	230
	単体	29	59	43	21	83	50	27	110	34	75	81	50	98
設備投資 (有形+無形)	連結	320	273	709	287	247	313	301	855	312	215	772	134	256
	単体	36	79	146	38	101	53	30	176	79	75	81	58	112
減価償却費	連結	355	326	324	372	308	322	332	338	326	179	421	201	436
	単体	122	102	122	104	104	96	97	83	106	47	98	48	110
研究開発費	連結	106	100	140	163	122	106	136	126	165	81	164	74	204
	単体	102	96	129	124	89	76	111	100	135	55	132	71	201

# 配当状況

基本方針：「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」

## 中間配当金

- 普通配当 12円
- 特別配当 11円

合計 **23円**

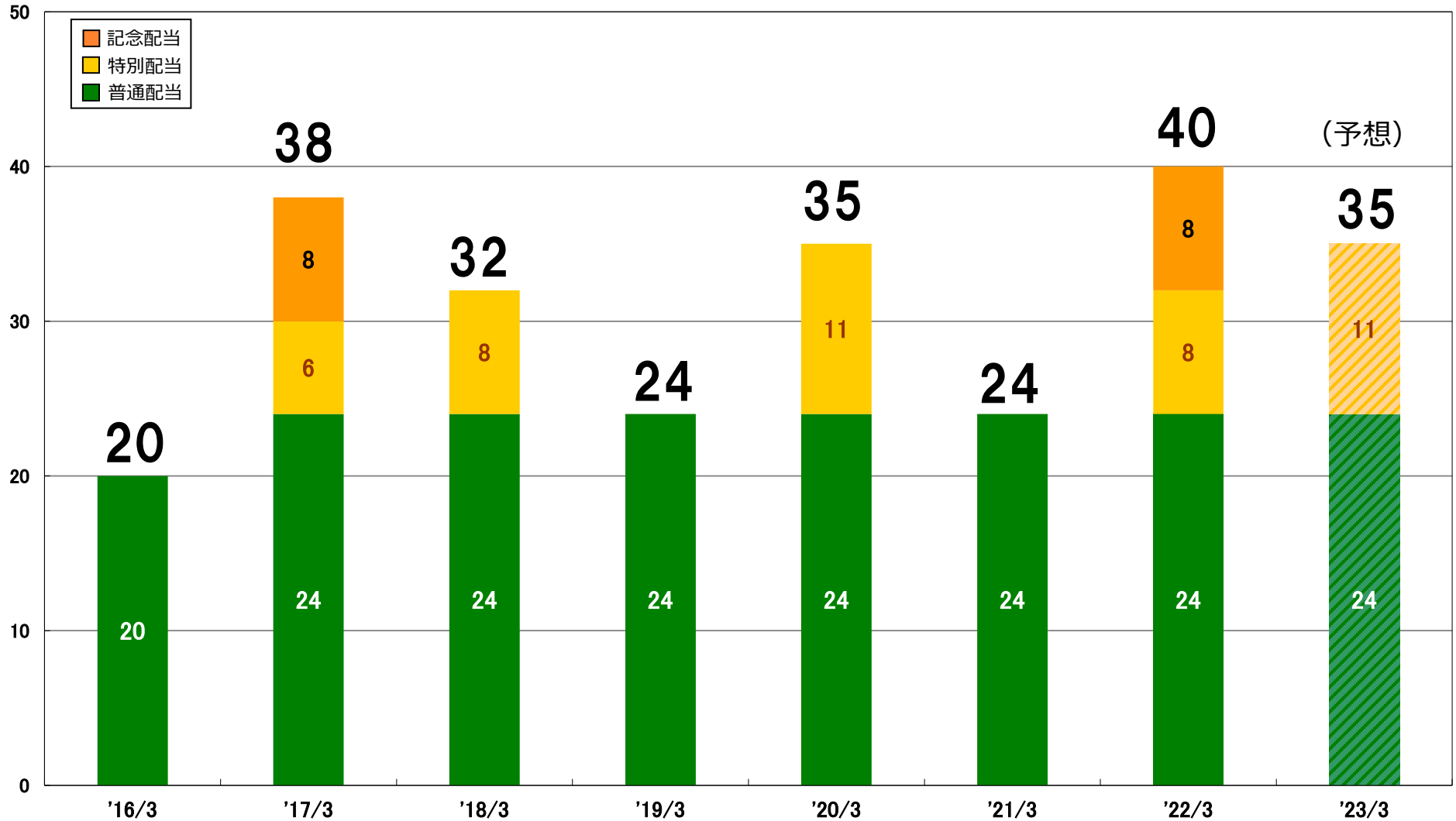
## 年間配当金

- 中間配当（決定） **23円**（普通配当+特別配当）
- 期末配当（予想） 12円（普通配当）

**年間予想 35円**（普通配当24円+特別配当11円）

# 年間配当金の推移

(円)





# 各事業の状況

# メディアコンバート事業

(情報システム機材)

## ■民間企業：在宅勤務が増加、テレワークに移行

- テレワークの環境整備が進み、  
文書や資料の電子化需要拡大  
(アフターコロナでもこの流れは継続)

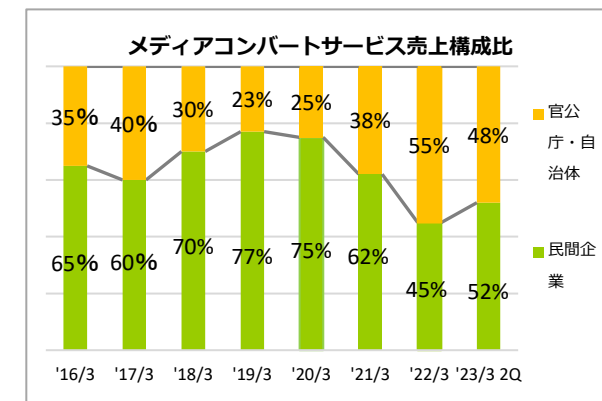
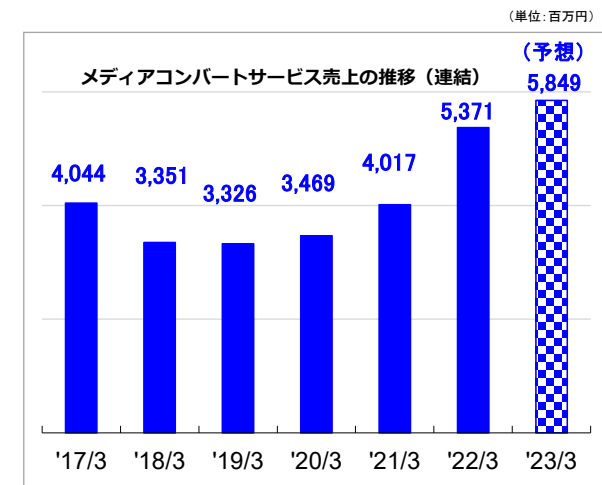


## ■官公庁・自治体：行政のデジタル化推進

- 文書・図面・資料等の電子化需要の拡大  
(官公庁・自治体における動き = 優先的な予算化見込む)
- 総合評価方式の入札が増加し、適正価格で受注



## メディアコンバート事業の需要拡大



## メディアコンバートサービスの強み

- 高品質の加工処理
- 元資料に対する万全なセキュリティ管理
- 高い生産性・・・国内最大のイメージングセンター

一貫した工程管理



正確で効率的なデータベース作り

- デジタルデータの作成
- データの検査
- 検索情報の入力

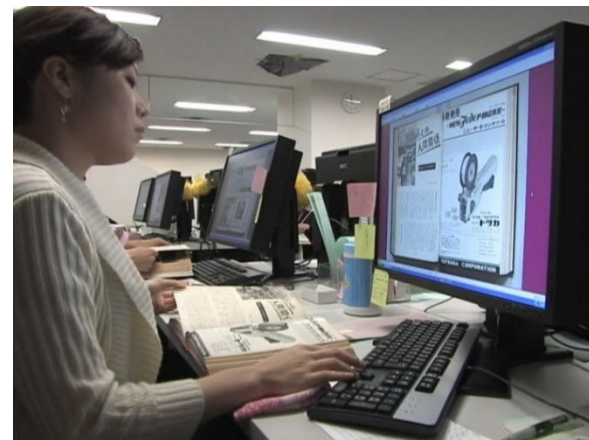
長年のマイクロフィルム化サービスのノウハウ



広大なイメージングセンター



書籍のスキャン



電子化データの検査

# マイクロフィルター

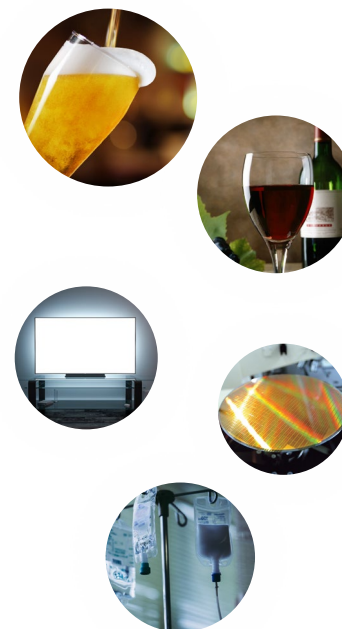
(情報・産業システム機材)

## 機能・・・マイクロメートル単位の微粒子・微生物を「ろ過」によって分離・除去

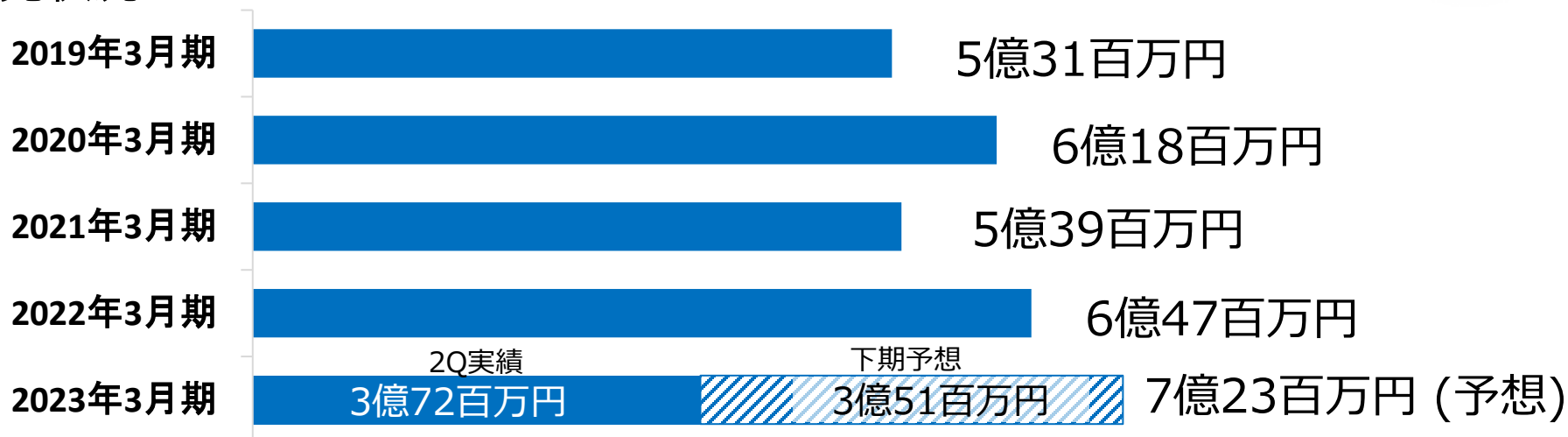
〔用途（例）〕



分野	製品	目的
食品・飲料	ビール	醸造/セキュリティ
	ワイン・日本酒	清澄化、除菌
	ミネラルウォーター	除菌（非加熱製造）、除粒子
	乳製品	タンクのエアイベントなど
	その他	原水/ユーティリティ
エレクトロニクス	液晶パネル（TFT/ガラス/CF）	洗浄液・薬液のろ過
	半導体（LSI/ウェハー）	めっき液・洗浄液のろ過
	一般電子（HDD）	部品洗浄液のろ過
医療	内視鏡などの洗浄液	清澄化、除菌



## 販売状況



## ◆回転式テーブル搭載のレーザー加工機「INFINITY」を発売

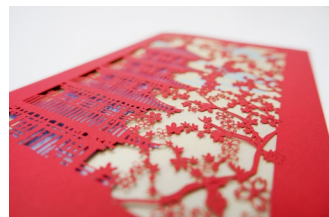
二つの加工テーブルを回転させることで、交互にレーザー加工が可能。

一つのテーブルでレーザー加工を行っている間に、もう一つのテーブルで次の加工の準備をすることができ、作業の効率化に大きく貢献します。

レーザー加工の効率化を提案してまいります。



パッケージ



グリーティングカード



コルクへの彫刻



INFINITY7070

## 新紙幣発行への対応

2024年上半期に新紙幣が発行される予定

- 対象：金融市場、流通市場など
- 製品の更新需要
- ソフトウェア変更に伴う保守売上増加



紙幣整理機



精算管理システム



現金収納機

2023年4月 統一地方選挙実施予定

- 新型コロナウイルス感染拡大防止 → 接触感染を避け、省力化・省人化による作業効率向上

## 投票所

### 投票用紙交付機 / 投票業務管理システム

- 投票用紙交付機 投票用紙の交付を「手渡し」から「機械交付」へ
- 管理システム 投票者の本人確認を迅速化し、混雑を緩和



## 開票所

### 投票用紙読取り分類機 / 計数機

- 開票作業者の削減
- ➔ 省力・省人化機器導入で作業効率向上

開票作業の効率アップのため  
省力化機器の新設・増設促進

